

開心術を受けられる患者様へ (ICU)

患者様用

お名前 @PATIENTNAME 様

月経日過	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日
達成目標	循環動態に影響を及ぼす不整脈がない ドレーンから多量の出血がない 痛み止めを使用して痛みが和らぐ 呼吸状態が安定している	ドレーンからの出血が落ち着く 呼吸状態が安定し、人工呼吸器の管が抜ける 自分で痰を出すことができる	循環動態が安定しICUを退室できる
治療・処置 薬剤	人工呼吸器、各種モニター、体温計(腹部と足の裏)、点滴、動脈圧ライン、尿管、ドレーン(胸や創部にたまる血液や浸出液を体外に排出する管)がついてきます	医師の診察があります 医師の指示により内服が開始となります 人工呼吸器が外れたら、痰を出しやすくする薬を吸入します	ICU退室前に動脈圧ラインを抜きます
リハビリ		人工呼吸器が外れたらインスピレックスを用いて深呼吸の練習を行います	
検査	レントゲン 心電図 採血 心エコーがあります	(必要時、耳鼻科の医師にのどの状態をみてもらいます)	
活動・安静度	麻酔が効いた状態でICU入室します	自分でしっかり呼吸ができるようになれば、人工呼吸器の管が抜け、ベッドを起こして座ります	
食事	ありません	医師の許可が出たら水分、食事が開始となります(食事が半分食べられなかった場合、栄養補助ドリンクを飲んで頂きます)	
清潔		ベッド上で身体拭きを行います 歯磨きをします	
排泄	正確な尿量を測定するため、手術室より尿管が入っています		
患者様及びご家族への説明	人工呼吸器装着中は声を出せません 人工呼吸器の管が抜けるまで、安全のため両上肢に安全ベルトをつけさせていただきます 動脈に挿入されているカテーテル(動脈圧ライン)で持続的に血圧をみていきます 動脈圧ラインから採血を行います(痛みは伴いません)	呼吸が安定したら、人工呼吸器の管を医師が抜きます 身体拭きの後、ハンモックに乗り、体重をはかります (寝たまま、体が浮いた状態になります) レントゲンは寝たまま撮影します 痛みや吐き気がある場合はお知らせ下さい	 

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。原則として、退院後は在宅療養となります。